

関西学院大学「グローバル・カフェ」

# 「迫る危機 サイバー攻撃の実態と対策」

無料

日時：2018年12月15日（土）14：00～16：30

場所：関西学院大学東京丸の内キャンパス

サイバー攻撃は年々、進化しており、北朝鮮やロシアなどの国家が仕掛ける高度な手口も確認されている。官公庁や企業だけでなく、個人が巻き込まれるケースもあり、金銭や情報の窃取、社会インフラの破壊など想定される被害も多岐にわたる。最前線のサイバー攻撃の実態を解説するとともに、必要な対策や課題に迫る。

■講座名： 第12回 グローバル・カフェ

■テーマ： 「迫る危機 サイバー攻撃の実態と対策」

■日時： 2018年12月15日（土） 14：00～16：30

■会場： 関西学院大学東京丸の内キャンパス

東京都千代田区丸の内1-7-12 北°アワ-10F

■参加費： 無料（要申込）

\*右記QRコードもしくは関西学院大学東京丸の内キャンパスHPより申込み下さい。

■定員： 50名（先着順受付）

■講師：

【メインスピーカー】

産経新聞東京本社外信部記者 **板東和正** 氏

平成19年5月、産経新聞に入社。京都総局や経済部などを経て29年10月に外信部。iPS細胞などの研究や産業、エネルギー、サイバー問題などを取材した。27年7月から1年、米研究機関のS A I Sで客員研究員として所属。エネルギー省で研究成果を発表した。

【モデレーター】

関西学院大学総合政策学部教授・関学GPRC代表 **小池 洋次**

1950年生まれ。横浜国立大学経済学部卒、1974年、日本経済新聞社入社。シンガポール支局長、ワシントン支局長、国際部長、日経ヨーロッパ社長、論説副委員長を経て、2009年から現職。著書は『アジア太平洋新論』（日本経済新聞社）、『政策形成の日米比較』（中央公論新社）、『政策形成』（ミネルヴァ書房）など。

備考：2012年に誕生した関西学院大学グローバル・ポリシー研究センター（KG-GPRC）では、2013年度より東京での活動を強化しています。センターは来年度から独立の予定。



主催： 関西学院大学グローバルポリシー研究センター  
関西学院大学東京丸の内キャンパス